

令和5年

9月定例会を終えて

9月11日から22日までの12日間で開催

「住み慣れた飯南町でいつまでも自分らしく暮らし続けるための地域づくり」を目的に、高齢者福祉基本計画を検討するための委託料など827万円が予算化された。従業員数でみると、医療・福祉は町の一大産業と言えるが、介護人材の確保に苦慮している。人材育成の仕組みや教育体制を構築し、働きやすい職場づくりが求められる。

商工会が導入する「いーにゃんPAY（地域通貨・地域ポイント）」への、住民の加入促進を支援する（1308万円余）。地元経済の活性化につながることを期待する。

学校給食会への補助金増額は、牛乳や米の食材費高騰分を補うもので、家庭の負担をかえず、給食の質も落とさない対応であり、子育てしやすい町づくりへの姿勢が感じられた。

一般質問では2人が町立小学校のいじめ事案を取り上げた。



神楽の秋が来た

飯南高校神楽愛好会結成5周年記念公演が、ふれあいホールみせんで開催されました。会場には約400人が来場し、熱気に包まれたすばらしい公演となりました。

飯南高校神楽愛好会記念公演より

可決した主な議案

条例関係

飯南町町営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例など4件

承認

令和5年度飯南町一般会計補正予算(第3号)

予算

令和5年度飯南町一般会計補正予算(第4号)など7件

諸議案

雲南市・飯南町事務組合規約の一部を変更する規約など2件

報告

令和4年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告など2件

決算審査特別委員会を設置

令和4年度飯南町一般会計、各特別会計の歳入歳出決算及び各公営企業会計の決算を審査するため、決算審査特別委員会を設置した。12月定例会で審査結果を報告する。

委員長 景山登美男
副委員長 安部誠也

委員 伊藤好晴
委員 高橋英次
委員 平石玲児
委員 戸谷ひとみ

令和5年度 各会計補正予算

雲南広域連合のふるさと基金廃止による出資金返還金を財源としたまちづくり基金積立金1億1778万円の増額、商業活性化重点支援事業(ガソリンスタンド支援、いーにゃんPAYポイント付与)1928万円の増額、財政運営を改善するための繰上償還6770万円の増額など

一般会計 2億8257万円 増額

| 会計名 | 補正予算額 | 予算総額 |
|------------|----------|-----------|
| 一般会計 | 2億8257万円 | 77億1736万円 |
| 特別会計 | | |
| 国民健康保険事業 | 8291万円 | 6億6134万円 |
| 後期高齢者医療事業 | 0万円 | 1億8381万円 |
| 介護保険サービス事業 | 32万円 | 3703万円 |
| 病院事業会計 | 7626万円 | 16億685万円 |
| 簡易水道事業会計 | 115万円 | 3億8244万円 |
| 下水道事業会計 | 0万円 | 5億1728万円 |